

2013年12月定例ミーティング議事録

文責：森口真靖

開催概要

日時：12月8日（日） 13:20～18:20

場所：大学生協渋谷会館 会議室 A&B

参加者

M2：13名 M1：16名 事務局：1名 計 30名

【議事録】

1. 活動報告

① セクション活動

A) スポーツセクション

日時：11月16日（土）15:00～16:30

場所：皇居周り

内容：皇居ランで10kmを走った。

B) Language & Culture セクション

日時：11月23日（月）14:00～20:00

場所：東京外国語大学&トルコ料理@新宿

内容：外語大で世界各国の料理や語劇を楽しんだ後、新宿でトルコの文化について学んだ。

C) 食セクション

日時：11月30日（土）10:00～12:00

場所：たまな食堂

内容：オーガニックカフェで有機野菜を使った料理を食べ、日本の食べ物の現状について学んだ。

D) スイーツセクション

日時：12月8日（日）10:40～12:20

場所：新宿プラチナビュッフェ

内容：スイーツバイキングでたくさんのスイーツを堪能した。

② 商品会議（飲料・デザート系試食意見交換会）

日時：11月21日（木）14:30～

場所：大学生協杉並会館 地下会議室

内容：商品会議で飲料、デザート系の試食会が行われ、意見交換を行った。

- 会議後はひたすらスイーツの試食を行った
- 若い人が少なく、試食もほとんどの人は食べなかった。
- 甘いもの好きにはたまらない会であった
- 番号ごとに商品に点数をつける方式

③ 夏合宿 GW のその後～就活イベント～

日時：12月2日（月）17：00～19：00

場所：東京工業大学

内容：東工大すずかけ台キャンパスで夏合宿 GW の企画「月替わりの就活イベント」の提案を行った。

- 「月替わり就活イベント」を行うには、生協と大学の関わりを考えなければならず、実施に当たってはさまざまな問題点が生じる。
- そのため、就活イベントを行うのは難しいが、「生協購買の就活の棚」の商品に関する事なら意見を反映できる。
- 「月替わり」というところを応用して、「月替わりの就活棚」をつくるという方向にシフト。
- 東工大の IM メンバーが自身の就活経験から商品に関する意見を生協に述べていき、就活棚を完成させていく。
- 「就活のペースメーカー」という目的、キャッチフレーズが採用され、東工大生協の HP にも記載された。

④ 第4回東京ブロック大会

日時：12月7日（土）11：00～19：00

場所：東京海洋大学越中島キャンパス

内容：エリア別ミーティング、ポスターセッション、ブースセッション、全体会議

- 院生ミーティングは、夏合宿の GW に関するポスターを作成し、ポスターセッションでは多くの学生委員会の人が興味を示してくれた。
- また、院生ミーティング活動報告集 2013 を作成し、院生 StyleBook2013 と併せてブロック大会で配布した。

2. 秋の院生交流会の報告

日時：11月24日（日）10：00～20：00

場所：鎌倉&江ノ島

① 中心スタッフから活動報告

② 秋交流について GW

- ・良かった点、改善した方が良い点（スタッフ目線、参加者目線から etc）。
- ・どうしたら参加したか（不参加者の目線から）
などなど

③ GW の内容について発表

を行った。

- 参加者：41 名 総勢：62 名で懇親会参加は 9 割で、多くの参加者が交流を深めることができた。
- アンケートの回答数は 38 名で、満足度の平均は 5 段階で約 4.03 であった。

GW により、秋交流を振り返り、浅草めぐりに向けての課題などを確認することができた。

3. 院生 stylebook（新院生向け冊子）について

院生 StyleBook2014 の入稿に向けて、原稿が完成し、定例参加者で原稿の最終チェック、意見交換を行った。

- アンケート回答人数は 106 人で、目標の 100 人を上回った。
- 12 月 11 日に入稿し、12 月 20 日と 25 日に校正を行い、1 月中には冊子が完成する予定である。

4. 2013 年の振り返りと今後に向けて

2013 年の院生ミーティングの活動をスライドで改めて振り返った。

<メーリス>

- AsakusaMIL から IMnews へと ML の名称を変更
- 「月報浅草メール」を IMnews から月 2 回に変更

<広報活動>

- さまざまなブロックの活動に参加し、広報活動で知名度 UP！

<浅草めぐり>

- 浅草めぐりは 142 名の参加者で過去最高人数

<セクション>

- セクション活動の活発化
- 今年のセクション開催数 35 回、M1 からセクション開催

<交流会>

- 夏交流は M1 と M2 が一緒に企画、秋交流は M1 が企画

<同窓会>

- OBOG 同窓会の開催、IM としては初めての開催

などなどこれらは方針・年度計画によって決まったもの！

2013 年方針：定例 MTG への参加者を増やす。

→企画の楽しさを知ってもらいたい。

方針は代ごとに

- 自分たちの特色
- そのときの IM の状況

などを踏まえて決める。

→大学生協の事業であることも忘れずに！

IM の魅力：多様性

- ・拘束力がなく、気軽に参加できる
- ・規模の大きな企画ができる
- ・生協の組織であるため、活動しやすい

IM の課題点：

- ・大学生協とのつながりが見えない
- ・恩恵を受けているのは、IM に参加している人がほとんど
→参加していない人にも院生生活が充実するような活動を目指すべきではないか

「自分ではできなくても、活動に意義があることはわかっている」

という気持ちが必要である。

今の IM での自分たちの活動がより円滑に効率的に動くようにという軸は忘れずに、IM らしいいろいろな活動をしていこう。

⇒自分たちの理想の IM を築いていく！

5. M1 と M2 でグループワーク

M1：執行代となるにあたって、M2 にきいてみたいこと

M2：執行代を振り返って、M1 へ伝えたいこと

などをグループごとで話し合った。

その後、グループでどのようなことを話し合ったかを発表した。

6. 学年別ミーティング

M1：役割決め、浅草めぐり、来年度の活動に向けて、セクション etc

M2：執行代を振り返って、引き継ぎ関連 etc

を M1 と M2 で分かれて話し合った。

※今後 M1 が資料として使用することが多くなると考えるため、別紙にて記載する。

7. 今後の予定

① セクション活動

A) Language & Culture セクション

日時：12月15日（日）13：00～20：00

場所：横浜

費用：各自で食事代（コースではありません）

内容：「世界のクリスマスを知ろう」

横浜にある山手西洋館の複数の建物が各国ごとをテーマにクリスマス装飾されているのを見に行きます！そして、世界の音楽を学びながら夜はイタリアンバルという食文化を体験。

締め切り：12月13日（金）

B) 歴史散策セクション

日時：12月23日（祝月）12：30～15：00

場所：本所都民防災教育センター@錦糸町

費用：無料

定員：20名（20名以上も空きがあれば追加可能）

内容：防災体験をしよう！歴史を通じて数多くの災害に見舞われてきた日本。

そして今後21世紀を生き抜くために我々は災害から自分の身を守らなければなりません！シアター＋地震・消火（煙または都市型水害）・応急手当または暴風雨）

参考 URL：<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-hjbskan/honjo-sisetu.htm>

締め切り：12月13日（金）（定員に達し次第終了）

C) 美術館&博物館セクション

日時：12月23日（祝月）16：50～18：10

場所：恵比寿麦酒記念館

費用：500円

定員：20名

内容：恵比寿麦酒記念館の見学ツアーに参加します！恵比寿麦酒の歴史やブランドについて学び、最後にはブランドコミュニケーターより美味しいビールの飲み方を教わります（なので試飲有り）！

締め切り：12月21日（土）（定員に達し次第終了）

概要

夏合宿GWのその後～就活イベント～

就活イベント・・・本来は大学のキャリアセンターが行うこと。

この企画を実現させる上で明確にすべきこと

→「大学が行うことを生協がどうサポートしていくか」

<問題点>

- 大学によって、就活のサポートをしていい生協とあまりしてはいけない生協がある。
 - ◆東工大すずかけ台キャンパスは後者に該当する。
 - 東工大としては、学生は就職よりも、修士博士に進学してほしい。
 - 「就活多忙で研究室に行く機会が少なくなる→研究が疎かになる」ことを避けたい。
 - ※ただし、水曜日午後は課外活動を容認している。（教授会有り、授業がないため）
- 生協食堂でのイベント実施は目的外利用となり、イベントを行う場所がネックとなる。
- このようなイベントで就活を終えた院生やOBOGなど、就活経験者をお招きする場合、経験者がこのようなイベントに関わることで、その人にとっては有意義なのかということを考える必要がある。

例)就活を終えた院生がこのイベントに関わる場合、研究しつつ後輩の就活サポートができるのか？



収益面からみて、人件費をかける価値はあるのか

<東工大すずかけ台店より>

- お店の商品、棚に関する企画なら OK
 - ◆すずかけ台店では、現在就活用の棚を作成中
 - 就活の商品、モノで就活生応援したい！
 - 就活を商品のラインナップで意識させてあげたい！
 - ⇒まさに、今回の目的でもある「就活のペースメーカー」でありたい！



院生の視点から、商品や棚に関する意見が欲しい
この商品以外にもこういう商品があれば就活生には必要だといった意見が欲しい

<結論>

- ☆ 今回の「月替わり」というところを応用して、「月ごとの就活棚(時期ごとのニーズに合わせた商品)」のラインナップを作っていく。
 - 就活の商品に関する意見をどしどし述べていく。
 - ⇒その後、東工大の院ミメンバーで職員さんと専務と定期的に打ち合わせなどで決めていく。
 - ※今回ちょこっと出た案
 - ・先輩のアドバイスを集めて、棚の一行に載せる。
 - ・企画の一部で、研究室対抗で就活本の売上を競う。(うまい棒の研究室対抗を応用)
 - どの就活本が一番売れたか。
- ☆ 「就活のペースメーカー」という目的、キャッチフレーズは採用！！
 - ⇒東工大生協 HP の「ニュース、お知らせ」にも記載していただきました。
 - URL : http://www.univcoop.jp/titech/news_2/news_detail_4064.html

まずは・・・

- 役に立つ商品を自身の就活経験から、意見を述べる！
- ⇒「組合員の意見が反映されるということを実感する」
- ◎本来の夏合宿のグループワークの目的でもあった

秋の院生交流会の報告

<GW の内容発表>

【良い点】

- 紅葉が見えて時期的にもよかった
- ミッションがたくさんあって退屈しなかった
- HP がすごくわかりやすかった
- ポスターを見て参加してくれた人が多かった
- ポスターのデザインもよく、目立っていた

【改善点】

- カイロが足らなくなった
- 一日は疲れたため、昼食をみんなで食べ、散策を江ノ島か鎌倉を選択制にすればよかったかも
- 開会式閉会式は一日の開始と締めでもあるので、きびきびとすべき
- アンケートは散策中に書かせたほうがよかったのでは
- 散策中の休憩を半強制にしてもよかったかも
- 締切に間に合わず参加できなかった人もいた
- 早いうちから交流会の存在を知っておきたいという人もいるので、HP とポスターはなるべく早うちに記載する
- ポスターだけだと交流会の様子がわからないので交流会の様子がわかるような工夫を
- ポスターの存在をもっと知ってもらえるように広報戦略を立てる

M1 と M2 でグループワーク

M1：執行代となるにあたって、M2 にきいてみたいこと

M2：執行代を振り返って、M1 へ伝えたいこと

などなど

<GW の内容発表>

【IM、生協について】

- 定例に参加しづらい人もいる。フランクな感じにできないだろうか
- 交流会参加者も定例に気軽に参加できるようにしてあげたい
- 新しい活動も取り入れてみたい
- 中心スタッフを増やしていきたい
- もっと多くの大学の参加者を増やす
- 交流会で企画することの良さを参加者に伝える

- 生協利用者を増やす
- 生協とセクションをつなげてみてはどうか
- 生協との関わりを強めていくことで、活動の幅が広がるのでは
- 定例参加者も交流会スタッフ経験者やスタイルブック編集者ばかりなので、定例にも今までスタッフ経験がない人も集めていきたい

【交流会、セクション、その他】

- セクションで縦横のつながりを強めていきたい
- 音楽系のセクションを取り入れていきたい
- 交流会も今年と同じ方式でいきたい。夏は M1 も M2 とやるので、ハードルが低く、企画運営をやりやすい
- 交流会では仕事に差がでないように振り分けていく
- 浅草と就活との兼ね合いをうまく調整していきたい。企業就活と公務員の人とのバランスを考える
- 部門ごとに仕事が分けられていてやるべきことが明確で仕事がやりやすい
- 飲み会で羽目を外しすぎるが多かったため、今後どう気をつけていくか

学年別ミーティング

※今後 M1 が資料として使用することが多くなると考えるため、別紙にて記載する。